

オホーツク圏経済情勢報告(令和7年10月判断)

令和7年11月 公表

財務省北海道財務局北見出張所

目 次

概況		2
1. 個人消費		3、4
2. 観光		5
3. 雇用		6
4. 公共事業		7
5. 住宅着工		8
【参考1】企業倒産		8
【参考2】金融		9

○利用上の注意

- 1 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合があります。
- 2 本指標は、管内分の数値等を算出するため、公表数値等を当所が独自に集計及び調整したものであり、公表元の数値と必ずしも一致しない部分があります。
また、公表数値が不定期に改訂されることもあります。

○符号の用法は次の通りです。

「0」～単位未満 「－」～該当数値なし 「R」～改訂値 「▲」～マイナス 「P」～速報値

総括判断

前回（7年7月判断）	前回比較	今回（7年10月判断）
持ち直しつつある	➡	持ち直しつつある

※ 判断の据え置きは、令和5年7月判断以降、10期連続

各項目の判断

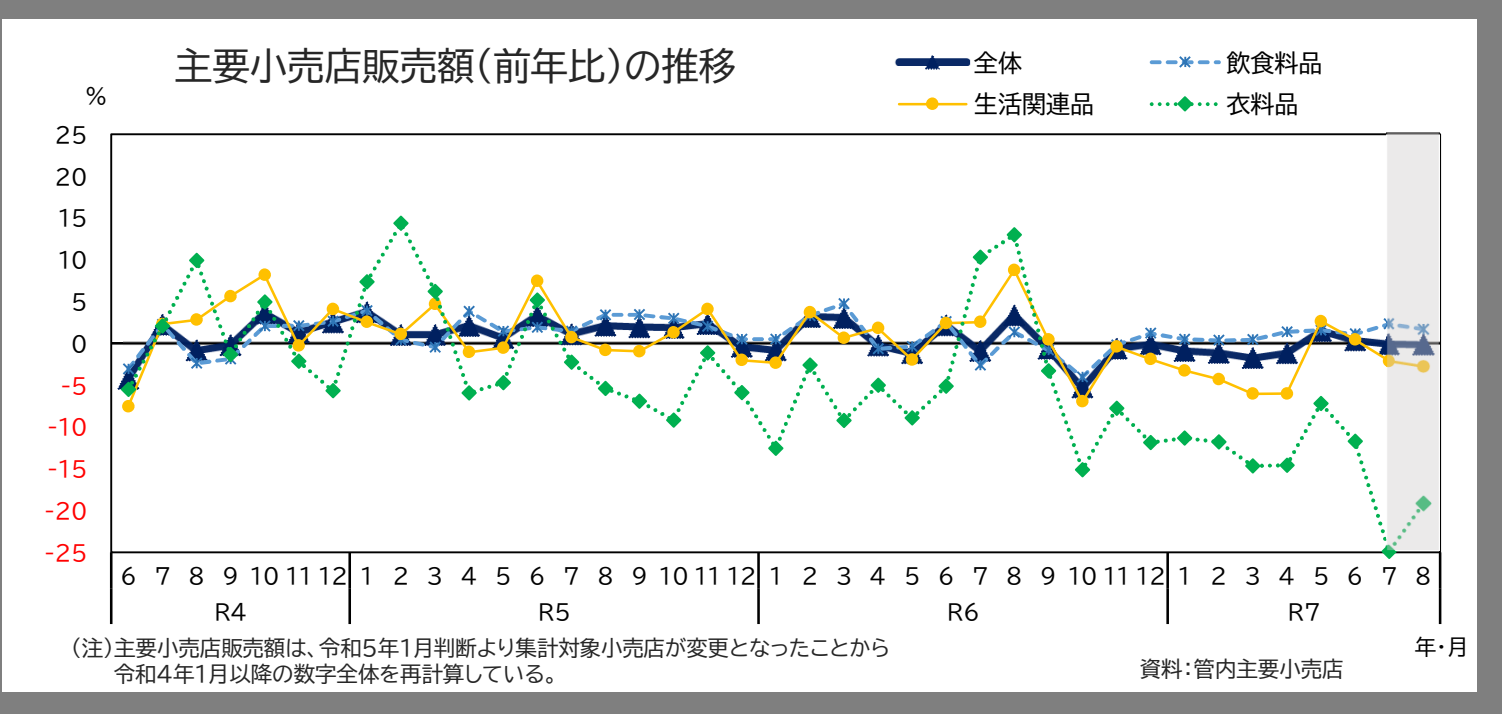
	前回（7年7月判断）	前回比較	今回（7年10月判断）
個人消費	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	➡	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている
観 光	緩やかに回復している	➡	緩やかに回復している
雇 用	緩やかに持ち直しつつある	➡	緩やかに持ち直しつつある
公共事業	前年を上回る	➡	前年を上回る
住宅着工	前年を下回る	➡	前年を上回る

先行き

先行きについては、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。
ただし、物価上昇の継続、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

(注)7年10月判断は、前回7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

◆「主要小売店販売額」は、生活関連品と衣料品が低調であるものの、飲食料品は引き続き堅調である。



【前年同期比(7-8月)】	
全体	：▲ 0.1%
飲食料品	：+ 2.0%
生活関連品	：▲ 2.5%
衣料品	：▲22.3%

【販売額構成比(7-8月)】	
飲食料品	：74.1%
生活関連品	：22.4%
衣料品	：3.5%

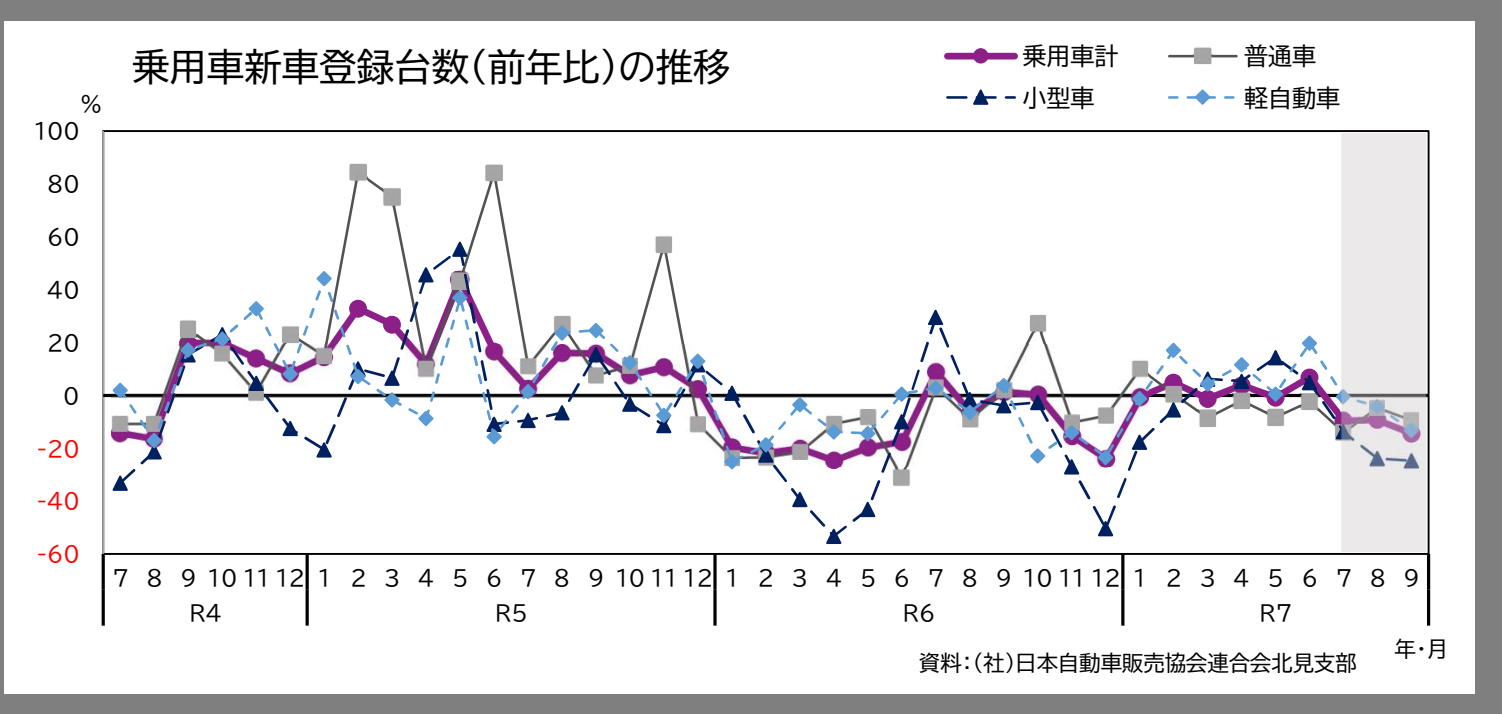
>> 各項目の動向

- 飲食料品は、商品単価が上昇しているものの、引き続き総菜や冷凍食品を中心に好調だったことから、前年を上回っている。
- 生活関連品は、化粧品が低調だったことなどから、前年を下回っている。
- 衣料品は、紳士服が低調だったことなどから、前年を下回っている。

>> 企業・関係団体からの生の声(大型小売店)

- 猛暑下での調理負担を軽減しようと総菜を購入する動きが見られ、店舗内の総菜コーナーでは、値引きシールが貼られる前から商品が売り切れる日もあった。
- 冷凍食品は、必要量だけを購入できることや長期保存ができることなど使い勝手が良いため、消費者に好まれていると考えられる。
- 米の売れ行きは全体的に好調であり、備蓄米が想定よりも早く品切れとなったほか、銘柄米やブレンド米についても良く売れていた。
- 衣料品においては、猛暑が続いた影響により、夏物衣料の売れ行きが好調だったものの、紳士服は低調だった。
- 普段の買い物は最小限に抑え、特売日にまとめて購入するといった購買行動が見られるため、消費者の節約意識が強くなっていると感じる。

◆「乗用車新車登録台数」は、全車種において減少しており、前年を下回っている。



【前年同期比(7-9月)】	
乗用車計	: ▲ 11.2%
普通車	: ▲ 9.9%
小型車	: ▲ 20.2%
軽自動車	: ▲ 6.6%

【新車登録台数構成比(7-9月)】	
普通車	: 39.0%
小型車	: 22.0%
軽自動車	: 39.0%

>> 各項目の動向

- 普通車、小型車、軽自動車のすべての乗用車において、前年を下回っている。
- 物価上昇の影響により、消費者の節約意識が高まっていることを背景として、一部では、経費を抑えるために軽自動車に買い替える動きが見られる。

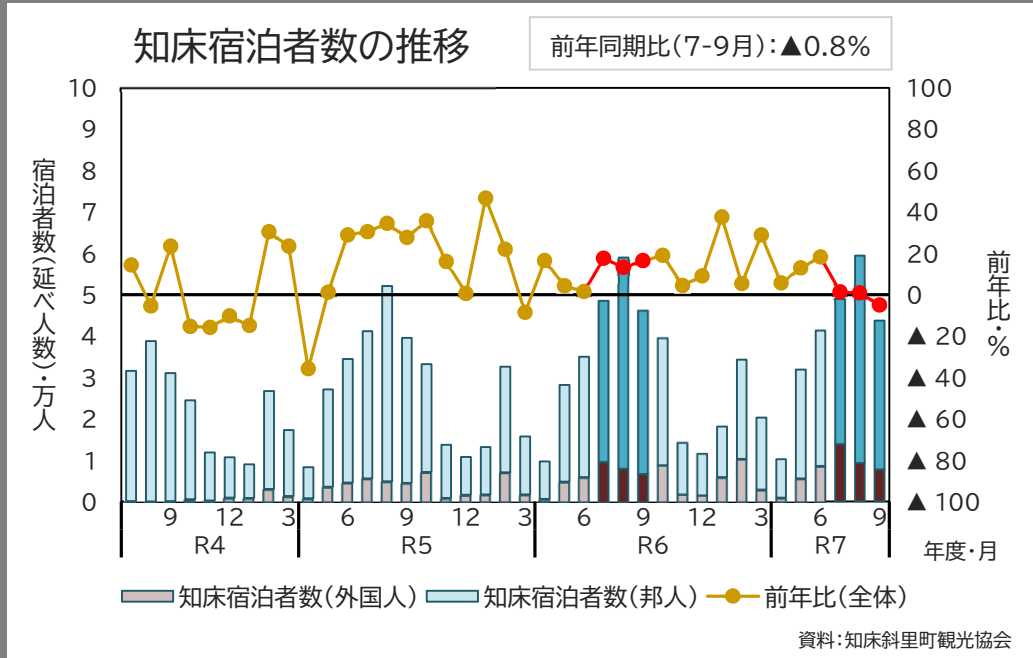
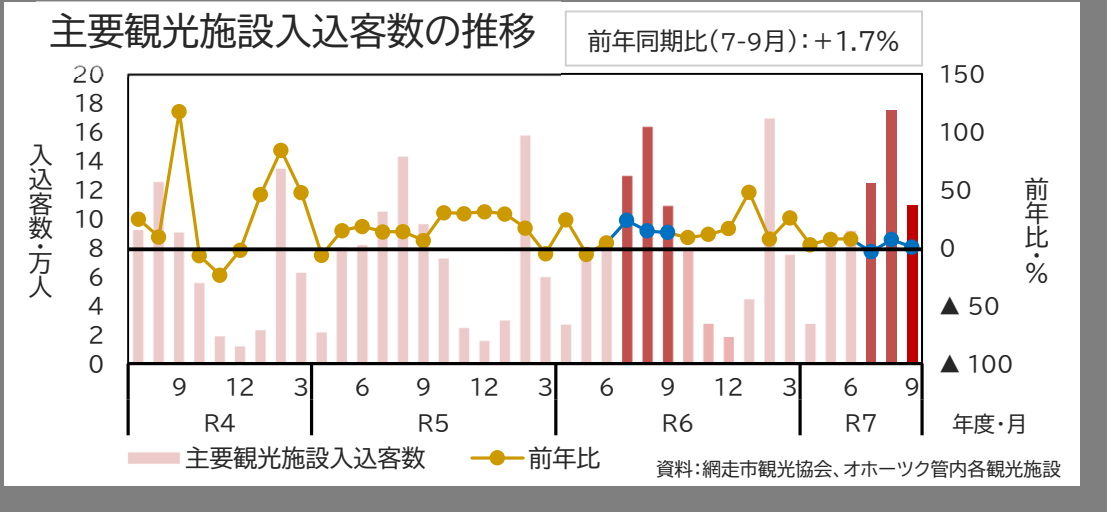
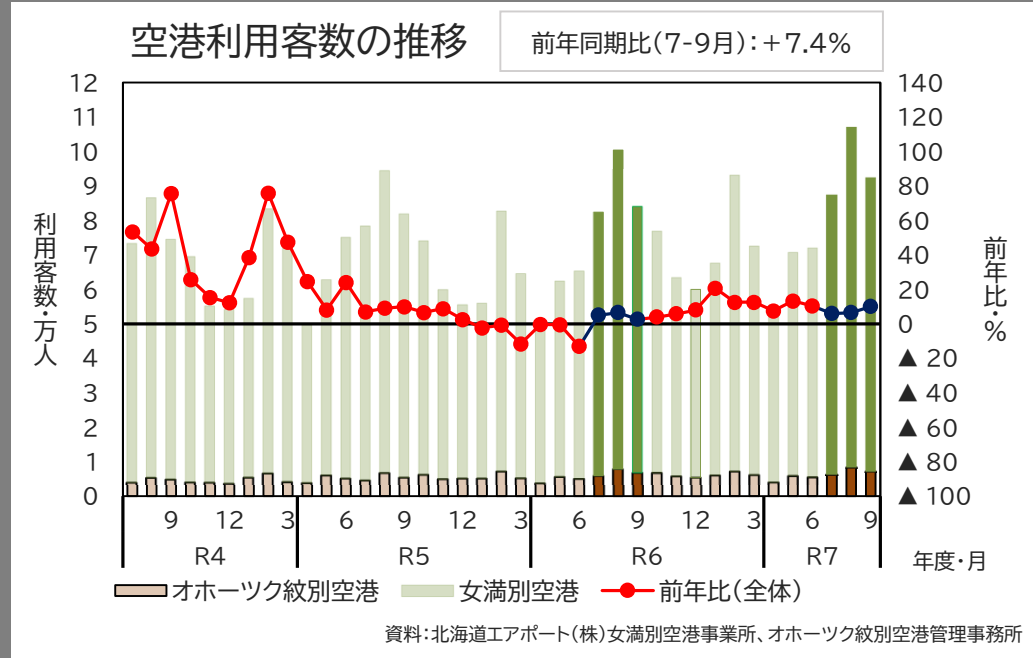
>> 企業・関係団体からの生の声(自動車関連団体)

- 業界全体として、自動車が売れない状況が続いている。
- 物価高に伴う自動車価格の上昇により、買いたくても買えない人が増えている。
- 昔に比べ自動車性能が向上したことにより、既存客の買い替えサイクルが長期化している。
- 各ディーラーでは、新規発注が少なく、受注後に納車待ちとなっているもの(受注残)を順次処理している状況である。

-- (参考)その他企業の声

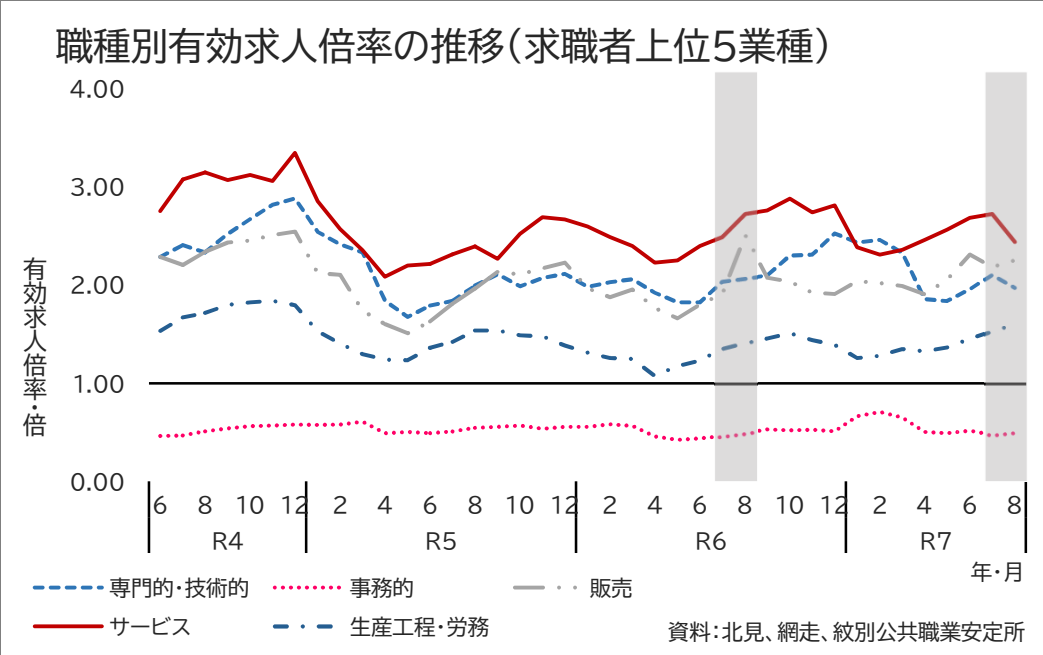
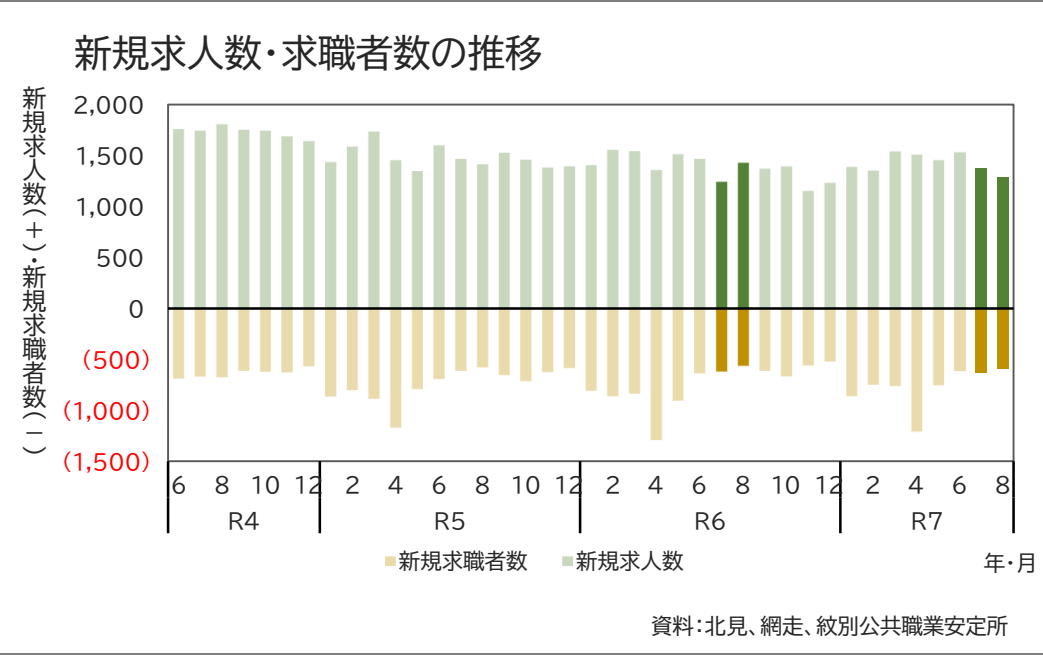
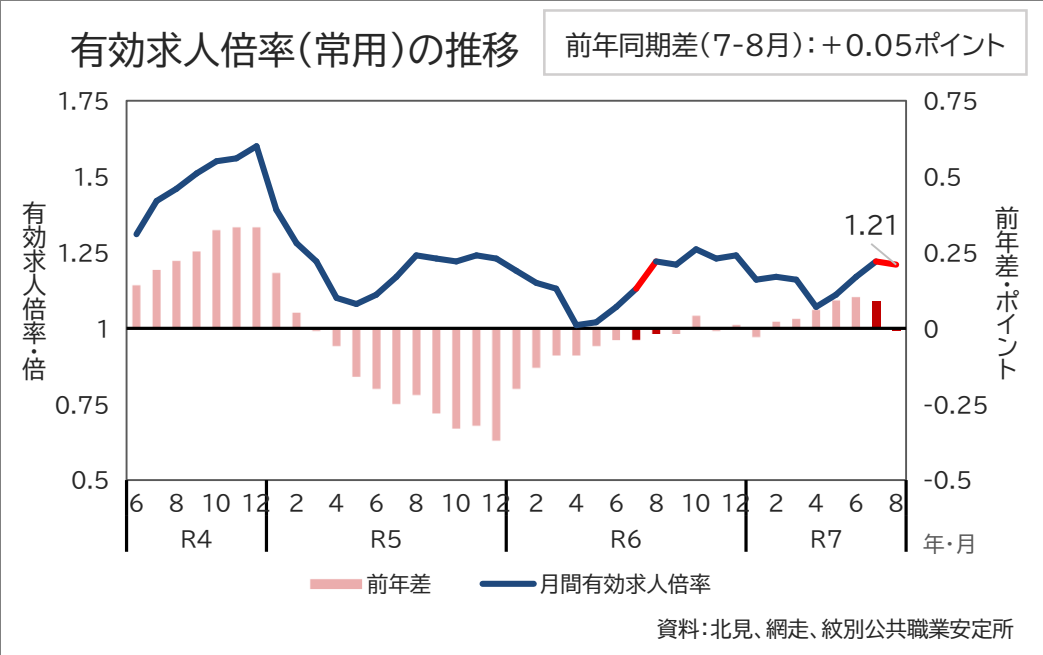
- 物価高の影響から消費者の節約意識が強くなっており、外食を控えるようになってきていると感じる。(飲食サービス業)

観光は、道外客が好調であり、空港利用客数・主要観光施設入込客数で前年を上回っている。



- #### 各項目の動向
- 空港利用客数は、東京便等の提供座席数が増加し、搭乗率も上昇したため、前年を上回っている。
 - 主要観光施設入込客数は、道外客の増加などにより、前年を上回っている。
 - 知床宿泊者数は、道内客の減少と海外客の伸び悩みにより、前年を下回っている。
- #### 企業・関係団体からの生の声
- 道内客は、コロナ禍明けで旅行需要が旺盛であった反動減が見られたほか、物価高による旅行控えもあり、減少している。道外客は、スポーツ合宿を中心に入込は堅調であった。(観光協会)
 - 道内客は、物価高の状況やガソリン代の高騰の影響で近場の旅行が多くなり減少した。道外客は、各旅行会社が「知床世界遺産20周年」を銘打ったツアーを多く打ち出しており、団体客を中心に増加した。(知床地区・宿泊施設)
 - 海外客については、根拠のない大災害予言の影響で香港からの観光者数が約半減となったものの、台湾など他の国については影響は少なく、全体としてはほぼ横ばいで推移した。(観光協会)
 - 海外向け予約サイトの充実やSNSの普及により、イスラエルからの観光客が新しく見られるなど、海外客が多様化している。(知床地区・観光施設)
 - 10月以降は、例年閑散期となるため、2月の流氷祭りと一緒にいった音楽フェスを12月に前倒しするなど、閑散期にも観光客を呼び込めるような取組を行う予定。(観光協会)

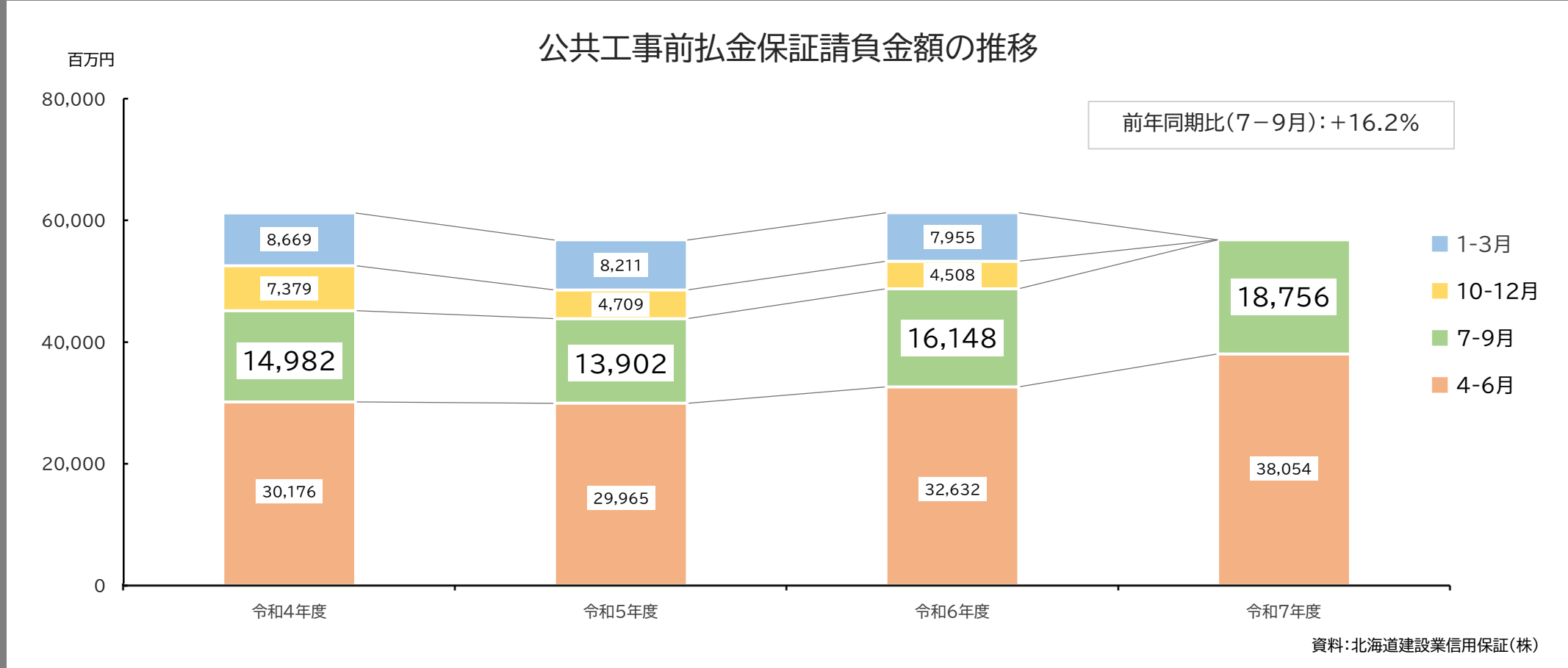
有効求人倍率は、有効求人数が増加し、有効求職者数が減少したことから、前年を上回っている。



》企業・関係団体からの生の声

- 派遣職員の求人が多いことに加え、求人条件をパートではなくフルタイムにする企業が増えており、人件費を抑えつつ人手不足を解消しようとする動きが見られる。(公共職業安定所)
- 若年層の求職者は、労働条件として賃金より休日を重視する傾向にあり、求人に苦慮している企業が多い。(公共職業安定所)
- 慢性的な人手不足は変わらない状況であり、業績の悪化に直結している。(自動車販売業)
- 引き続き、技能実習生や特定技能の外国人で当面の人員は確保しているが、日本人従業員が足りていないことで、技能伝承・人材育成が今後の課題となっている。(食料品製造業)
- 求人サイトなどの募集を見て応募する外国人が増えている。(観光業)
- 募集をかけずとも従業員からの紹介により採用できることもあるため、人手不足感はなく、予備人員も充足している。(製造業)

公共工事前払金保証請負金額は、前年を上回っている。



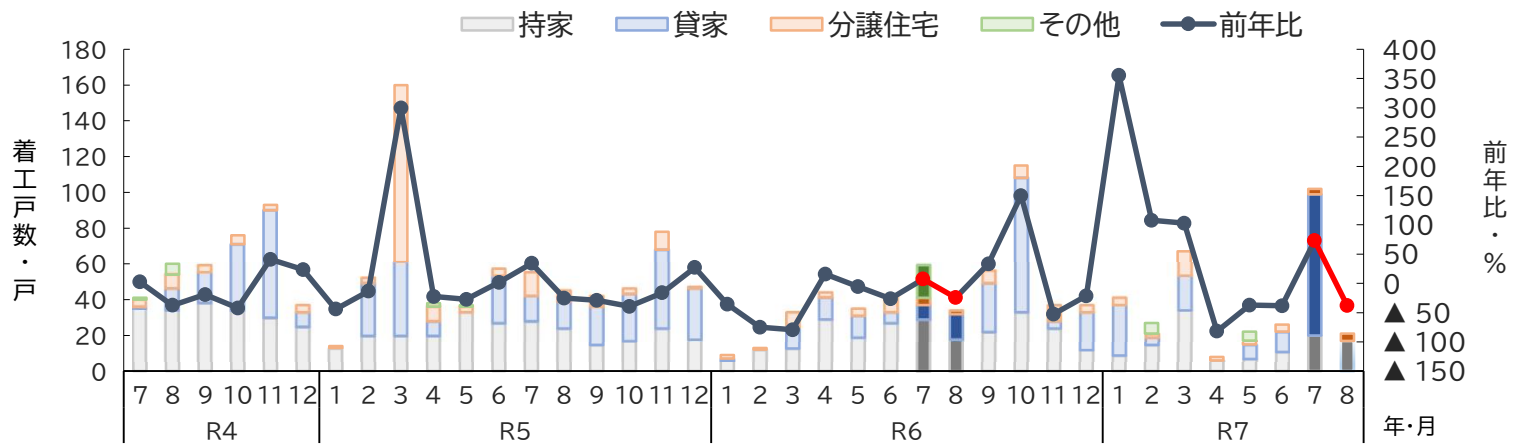
》》 企業・関係団体からの生の声

- 建築工事においては、受注額・件数ともに微増。土木工事については受注額・件数は例年並みであった。人員がいればもう少し受注しているが、常に人員はフル稼働の状態である。今後については、人手不足により受注額・件数は減少していくと思われる。(建設業)
- 木材・鉄鋼材を中心とした資材価格の高騰を受け、公共工事の予定価格が引き上げられている。その結果、落札価格も上昇傾向にある。(建設業)
- 人件費や資材価格の高騰により着工資金が上昇し、公共工事前払金保証請負金額の増加につながっていると考えられる。(建設業)
- 人手不足感について、今いる人員で受けられる分の受注を行っているため現状不足はしていない。ただ、人員がいれば受注を増やすことができるほか、若手人材が少ないため、引き続き新規採用活動に力を入れたい。(建設業)

5. 住宅着工 ～前年を上回る～

管内3市の新設住宅着工戸数をみると、持家は前年を下回っているものの、貸家、分譲住宅は前年を上回っている。

新設住宅着工戸数の推移(北見市・網走市・紋別市)



資料:国土交通省「住宅着工統計」

【前年同期比(7-8月)】

新設住宅着工戸数

計: +32.3%

うち持家: ▲21.3%

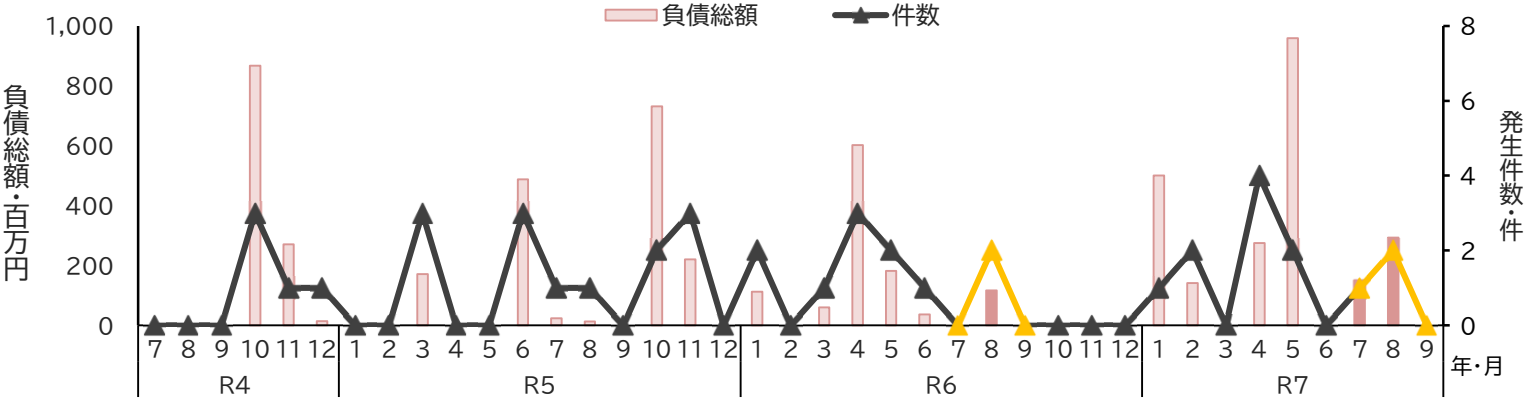
うち貸家: +259.1%

うち分譲住宅: +16.7%

【参考1】企業倒産 ～前年を上回る～

企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を上回っている。

企業倒産の推移



資料: ㈱東京商工リサーチ北見支店

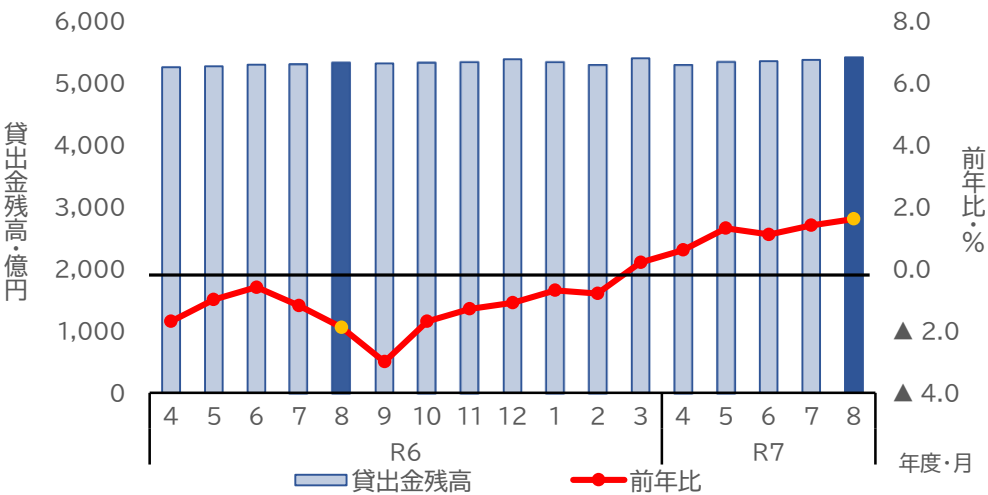
【前年同期差(7-9月)】

件数: +1件

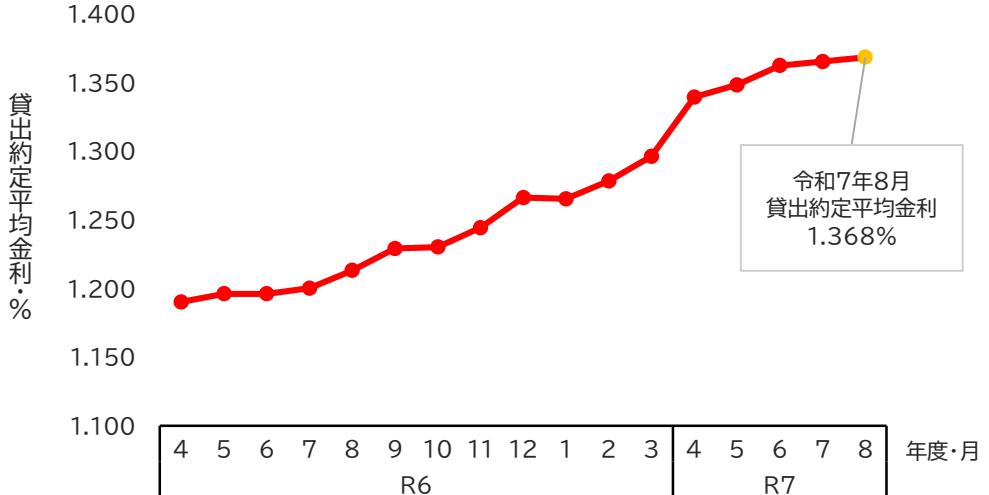
負債総額: +327百万円

貸出金残高は、地方公共団体・設備資金が増加したことから、前年を上回っている。
預金残高は、前年を上回っている。

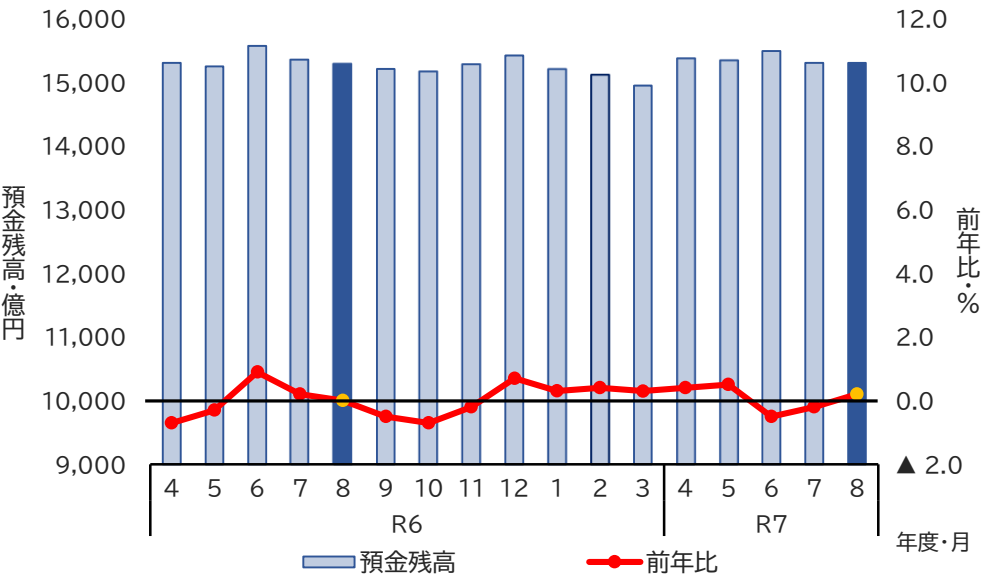
貸出金の推移



貸出約定平均金利の推移



預金の推移



貸出金・預金・貸出約定平均金利の推移(銀行・信用金庫)

(単位: 億円、%、ポイント)

年度 月	貸出金残高				設備資金				運転資金				地方公共団体				預金残高		貸出約定平均金利	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年差
4. 3	5,402	▲ 0.7	2,264	1.8	1,842	▲ 1.8	1,297	▲ 3.2	14,509	3.4	1,131	▲ 0.018								
5. 3	5,403	0.0	2,353	3.9	1,852	0.6	1,198	▲ 7.6	14,681	1.2	1,148	0.017								
6. 3	5,385	▲ 0.3	2,381	1.2	1,809	▲ 2.3	1,195	▲ 0.2	14,900	1.5	1,176	0.028								
7. 3	5,394	0.2	2,435	2.3	1,711	▲ 5.4	1,248	4.4	14,949	0.3	1,296	0.120								
6. 4	5,250	▲ 1.7	2,384	1.0	1,742	▲ 2.9	1,124	▲ 5.2	15,308	▲ 0.7	1,190	0.040								
5	5,262	▲ 1.0	2,384	1.2	1,733	▲ 3.3	1,145	▲ 2.1	15,250	▲ 0.3	1,196	0.042								
6	5,289	▲ 0.6	2,379	0.9	1,765	▲ 1.6	1,145	▲ 2.1	15,575	0.9	1,196	0.042								
7	5,294	▲ 1.2	2,379	1.2	1,769	▲ 3.8	1,145	▲ 2.1	15,343	0.2	1,200	0.049								
8	5,320	▲ 1.9	2,386	1.3	1,789	▲ 5.3	1,145	▲ 2.9	15,278	▲ 0.0	1,213	0.060								
9	5,307	▲ 3.0	2,391	1.0	1,829	▲ 6.6	1,086	▲ 4.8	15,210	▲ 0.5	1,229	0.067								
10	5,319	▲ 1.7	2,392	1.6	1,841	▲ 5.0	1,086	▲ 3.1	15,158	▲ 0.7	1,230	0.068								
11	5,328	▲ 1.3	2,407	2.0	1,835	▲ 4.4	1,086	▲ 3.0	15,271	▲ 0.2	1,244	0.084								
12	5,374	▲ 1.1	2,415	1.6	1,840	▲ 4.9	1,118	▲ 0.2	15,423	0.7	1,266	0.107								
1	5,328	▲ 0.7	2,413	1.6	1,755	▲ 5.7	1,161	2.9	15,194	0.3	1,265	0.101								
2	5,283	▲ 0.8	2,416	1.9	1,691	▲ 7.3	1,176	3.8	15,105	0.4	1,278	0.099								
3	5,394	0.2	2,435	2.3	1,711	▲ 5.4	1,248	4.4	14,949	0.3	1,296	0.120								
7. 4	5,282	0.6	2,453	2.9	1,666	▲ 4.4	1,163	3.4	15,364	0.4	1,339	0.149								
5	5,330	1.3	2,452	2.8	1,676	▲ 3.3	1,202	5.0	15,332	0.5	1,348	0.153								
6	5,346	1.1	2,447	2.9	1,698	▲ 3.8	1,200	4.8	15,494	▲ 0.5	1,362	0.166								
7	5,367	1.4	2,431	2.2	1,736	▲ 1.9	1,200	4.8	15,308	▲ 0.2	1,365	0.165								
8	5,408	1.6	2,440	2.3	1,768	▲ 1.2	1,200	4.8	15,309	0.2	1,368	0.156								

※管内に所在する銀行、信用金庫の本店支店の合計。(ゆうちょ銀行を含まない。)
※R7.7判断までは、貸出金・預金それぞれ直近2ヶ月の平均月末残高を基準としていたが、R7.10判断より、直近月末残高を基準としている。
資料: 北海道財務局北見出張所

【問い合わせ先】

希望ある未来へ 地域と歩む 北海道財務局

財務省 北海道財務局 北見出張所 財務課

〒090-0018 北見市青葉町6番8号 北見地方合同庁舎
TEL 0157(24)4167

本報告は、北海道財務局北見出張所ホームページでもご覧いただけます

ホームページアドレス：<https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>

北海道財務局北見出張所

検 索





オホーッ
クール
cool!